

別紙

栃木県次期業務環境の最適化に向けた調査等業務委託審査基準

- 1 評価項目、評価視点及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった者を契約者の候補（以下「候補者」という。）として特定する。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、見積金額が最も安価であった者を候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が50点未満の場合は、当該企画提案者を候補者として特定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

(評価項目及び各項目の配点)

(満点100点)

評価項目		評価視点	配点
1 業務内容の理解度		①本業務の目的や内容を十分に理解した企画であるか	10
2 提案内容の優良性	庁内業務調査及び業務改革（BPR）実施方針策定	②目的達成と効率性を備えた調査等の手法であるか	5
		③成果のイメージが提示され、業務改革の効果が期待できる企画であるか	10
		④成果のイメージが提示され、業務効率化や課題解消に向けたAI等ICTツールの利活用やデジタル化が期待できるか	5
	庁内情報インフラ現状調査並びに次期情報インフラ更新の方針策定及び設計	⑤目的達成と効率性を備えた調査等の手法であるか	5
		⑥成果のイメージが提示され、庁内業務調査結果及び業務改革実施方針を踏まえた業務の改善に期待できる次期インフラ構成の策定手法であるか	10
		⑦情報セキュリティの確保に配慮した方針策定及び設計手法であるか	5
	行政のDX推進にかかる総合的な提案	⑧成果のイメージが提示され、業務の効率化と行政サービスの向上に向けたイメージを想定できる企画内容であるか	10
3 提案内容の積極性	業務改革（BPR）実施方針策定	⑨業務の目的、趣旨を理解した上で、効果向上等に向けた積極的な提案が示されているか	5
	次期情報インフラ更新の方針策定及び設計	⑩業務の目的、趣旨を理解した上で、効果向上等に向けた積極的な提案が示されているか	5
	行政のDX推進にかかる総合的な提案	⑪業務の目的、趣旨を理解した上で、効果向上等に向けた積極的な提案が示されているか	5
4 業務実施の確実性		⑫業務改革、情報インフラ設計及び自治体DX構想にかかる類似業務の実績を有しているか	5
5 業務遂行の安定性		⑬本業務を円滑に遂行できる実施体制（コーディネーターを含む）、実施スケジュールであるか	10
6 コスト縮減		⑭令和4（2022）年度以降に必要な経費の算出におけるコスト縮減の考え方が提示されているか	5
7 必要経費		⑮本業務の見積りは、作業項目と積算根拠が示され、見積額が妥当であるか	5

(選定委員)

所属	職名又は委員の数	備考
経営管理部行政改革ICT推進課	課長	委員長
経営管理部行政改革ICT推進課	課長補佐（総括）	委員長職務代理者
経営管理部行政改革ICT推進課	情報基盤担当副主幹	委員
経営管理部行政改革ICT推進課	デジタル行政担当課長補佐	委員
経営管理部人事課	1名	委員
総合政策部デジタル戦略課	1名	委員